

平成 29 年度
前期日程

数学

教育学部[数学(口)]

医学部医学科

工学部

問題冊子

注意事項

- 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
- 本冊子は 5 ページで、解答用紙は 5 枚である。
落丁、乱丁、印刷不鮮明などの箇所があった場合には、ただちに試験監督者に申し出ること。
- 受験番号は、5 枚の解答用紙のそれぞれの指定箇所に必ず記入すること。
- 問題は、大問 5 題である。
- 解答は、解答用紙の指定箇所に記入すること。ただし、やむをえない場合は裏面にまわってよいが、表面に「裏に続く」と明記すること。
- 問題用紙の余白は計算に用いてよい。
- 解答用紙は持ち帰らないこと。
- 問題冊子は持ち帰ること。
- 大問ごとに、満点に対する配点の比率(%)を表示してある。

1

1000 から 2017 までの 4 桁の整数について、以下の間に答えよ。

- (1) 3 と 4 の少なくとも一方で割り切れる整数の個数を求めよ。
- (2) 1000 や 2002 のように異なる 2 種類の数字から成る整数の個数を求めよ。
- (3) 2017 のように異なる 4 種類の数字から成る整数の個数を求めよ。

(配点比率 20 %)

2

xy 平面上に原点 O を中心とした半径 2 の円 C がある。 $p > 2$ とし、点 $P(p, 0)$ を通り、円 C に接する 2 本の直線を考える。これらの直線と円 C との接点を点 $A(a_1, a_2)$ 、点 $B(b_1, b_2)$ ($a_2 > b_2$) とする。また三角形 ABP の重心を点 G とする。以下の間に答えよ。

- (1) 点 A と点 B の座標を p を用いて表せ。
- (2) 点 G の座標を p を用いて表せ。
- (3) 点 G が円 C の円周上にあるとき、 $\angle APB$ の大きさを求めよ。
- (4) p が $p > 2$ の範囲を動くとき、線分 OG の長さ d の最小値とそのときの p の値を求めよ。

(配点比率 20 %)

3

n を 3 以上の整数とする。半径 1 の円に内接する正 n 角形の面積を I_n 、外接する正 n 角形の面積を E_n とする。 m を正の整数とし、 $a_m = \cos\left(\frac{\pi}{3 \cdot 2^m}\right)$ とおく。以下の間に答えよ。

- (1) $a_2 = \frac{\sqrt{6} + \sqrt{2}}{4}$ が成り立つことを示せ。
- (2) I_n と E_n を、 n と三角比を用いて表せ。
- (3) $\sin\left(\frac{\pi}{3 \cdot 2^m}\right)$ と $\tan\left(\frac{\pi}{3 \cdot 2^m}\right)$ を、 a_m を用いて表せ。
- (4) 面積の比較により $\pi > I_n$ および $\pi < E_n$ となることを用いて、

$$3 \cdot 2^m \sqrt{1 - a_m^2} < \pi < 3 \cdot 2^m \frac{\sqrt{1 - a_m^2}}{a_m}$$

が成り立つことを示せ。

- (5) (4) を用いて、

$$3(\sqrt{6} - \sqrt{2}) < \pi < 12(2 - \sqrt{3})$$

が成り立つことを示せ。

(配点比率 20 %)

4

関数 $f(x)$ を

$$f(x) = e^{-x} |\sin x|$$

で定める。また、正の整数 n に対して

$$I_n = \int_{(n-1)\pi}^{n\pi} f(x) dx$$

とする。以下の間に答えよ。

(1) I_1 の値を求めよ。

(2) I_n の値を求めよ。

(3) $S_n = \sum_{k=1}^n I_k$ の値を求めよ。

(4) $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n$ の値を求めよ。

(配点比率 20 %)

5

複素数 z_n を

$$z_1 = 1, \quad z_{n+1} = a(z_n + 1) \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

により定める。ただし、 i を虚数単位とし、 $a = \frac{i}{2}$ とする。以下の間に答えよ。

(1) a の絶対値 $|a|$ と偏角 $\arg a$ を求めよ。ただし、偏角の範囲は $0 \leq \arg a < 2\pi$ とする。

(2) $z_{n+1} + b = a(z_n + b)$ となる複素数 b を求めよ。

(3) z_n の実部 x_n 、虚部 y_n を求めよ。

(4) (3) の x_n と y_n について、 $\lim_{n \rightarrow \infty} x_n$ と $\lim_{n \rightarrow \infty} y_n$ をそれぞれ求めよ。

(配点比率 20 %)